

参加者
募集
中!

人権文化の息づくまち・あまがさきをめざして

参加
無料

知って！ 見て！ 聞いて！ 考えて！



尼崎市では、市民一人ひとりの人権と個性を尊重し、多様性を互いに認め合う「ともに生きる社会」の実現に向け、さまざまな事業を展開しています。
じんけんスタディツアーに参加して、楽しみながら、学び、気づき、行動してみませんか？



6/24(火) 10:00 ~ 12:00
出発式・第1回

『総合センターの役割』

会場: 南武庫之荘総合センター

講師: 三澤 雅俊 氏
(南武庫之荘総合センター所長)

7/29(火) 14:00 ~ 16:00
第2回

『高齢者の自己決定権』

会場: 神崎総合センター

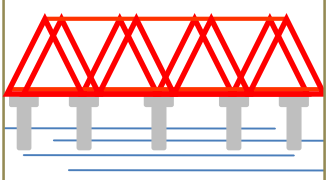
講師: 藤本 啓子 氏
(患者のウェル・リビングを考える会代表)

10/14(火) 10時出発
第4回

『貧困問題』について
講話とフィールドワーク

行き先: 大阪市西成区

講師: 肥下 彰男氏 他
(大阪府立西成高校教諭)



9/6(土) 14:00 ~ 16:00
第3回

『性的マイノリティ』

会場: 女性センター・トレピエ

講師: 尾辻 かな子氏
(一般社団法人LGBT政策情報センター代表理事)

11/20(木) 13:30 ~ 15:30
第5回

映画『人間の街』を通じて
同和問題を考える

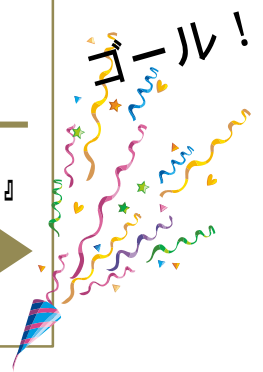
会場: 塚口総合センター

平成27年1/13(火) 時間調整中
帰着式・第6回

『災害時における人権』

会場: 調整中

第1部 高尾 美智子氏 (歌とピアノ演奏)
第2部 黒田 裕子氏 (講演)



申込・問い合わせ先

(電話)
尼崎市役所 人権課 6489-6658
人権課戸内担当 6498-2712
(公社) 尼崎人権啓発協会 6489-6815

(電話)
尼崎市立上ノ島総合センター 6429-7640
神崎総合センター 6499-3500
水堂総合センター 6436-8681
今北総合センター 6416-5729
南武庫之荘総合センター 6438-5875
塚口総合センター 6423-5266



どなたでも参加できます！

募集中！

人権文化の息づくまち・あまがさきをめざして

参加無料

知って！

見て！

聞いて！

考えて！

じんけんスタディツアー



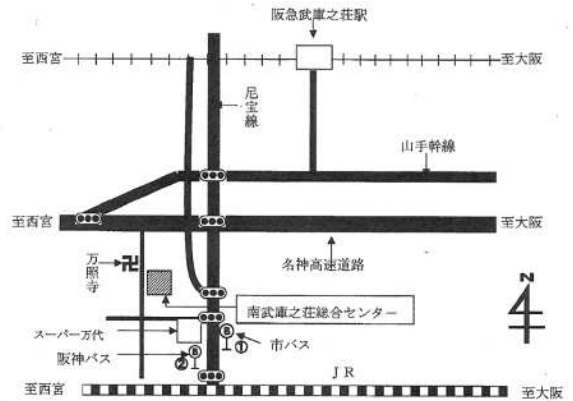
第1回事業

「開かれたコミュニティセンターをめざして」 ～ 総合センターの役割について考える～

■日時 平成26年6月24日(火)

午前10時から12時まで

総合センターの成り立ちやこれまでの取組を通して、今後の役割やあり方を考えます。



■場所 尼崎市立南武庫之荘総合センター

(尼崎市南武庫之荘11-6-15 6438-5875)

※阪急武庫之荘駅またはJR立花駅から来所される方は、市バス43番 バス停水堂町4丁目下車。徒歩北へ五分

※阪神バスを利用の方は、バス停水堂下車。徒歩北へ五分

■講師 三澤 雅俊氏 (南武庫之荘総合センター所長)



その他の人権にかかわるオススメ事業 (6月～7月分)

内容	日時・会場
ハートフルシネマ 上映映画「ヒーロー」「わたしからはじめる人権」 (上映映画は各館により異なります。)	6月18日～7月9日 市内の各公民館 *日時等の詳細につきましてはお問合せください。 (お問合せ:中央公民館 6482-1750)
「気づいてください。あなたのそばの傷ついている子どもたち」 講師:関西国際大学 教育学部教育福祉学科講師 濱田 格子氏	6月25日(水)14:00～15:30 教育総合センター (お問合せ:社会教育課 6489-6746)
「グローバル社会における女性のエンパワメント」 講師:エコノミスト 浜 矩子氏	7月5日(土)14:00～16:00 女性センター・トレピエ (お問合せ:女性センター・トレピエ 6436-6331)
「性の多様性と人権問題」～セクシュアル・マイノリティの人権を考える～ 講師:関西大学 社会学部教授 石元 清英氏	7月10日(木)10:30～11:45 上ノ島総合センター (お問合せ:上ノ島総合センター 6429-7640)
暮らしと人権を考える「親と子の夏のゆうべ」	7月25日(金)17:00～ 高瀬公園 (お問合せ:今北総合センター 6416-5729)

協賛者を募集しています

被爆体験DVD化事業

次の世代に、平和への願いを語り継ぐために…

尼崎市にも、広島・長崎で被爆した人がいる事をご存知ですか？
「もう二度と被爆者を作りたくない」
「若い人たちに戦争の悲惨さを知ってほしい」
そんな思いから、69年前の体験を紙芝居にし、市内の小学校などで語り部活動をしています。
しかし、高齢化が進み、語り部のできる人が年々少なくなっています。

そこで、戦争を知らない世代が、平和の尊さや命の大切さを知るためのこの貴重な機会を、DVDとして映像作品化し、後世へ残すため、協賛して下さる方々を募集しています。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



小学校で語り部をしている様子



紙芝居「水がほしい」より
被爆直後の広島市内

テレビや写真でおそろしさは
少し知っていましたが、
ここまで心が痛くなったのは
初めてでした。

私たちは好きなものを
好きなだけ食べられるのに
残っていたから、
これからはちゃんと
食べていきたい。

簡単に「死ね」や「殺す」なんて
絶対に言うてはいけないし、
「死にたい」と思ったら
いけないと思いました。

語り部を聞いた
小学6年生の
感想より



紙芝居「十一歳の夏」より
川の上の鉄橋を必死で渡る

協賛のお願い

- ◆ 1口 1,000円より申し受けます。(何口でも結構です)
- ◆ 青色の払込取扱票にて、郵便局からご送金いただくか、事務局まで直接ご持参ください。
(払込手数料については、恐れ入りますがご負担をお願いします)
- ◆ ご協賛いただいた皆様には、作品完成後にDVDをお送りします。
- ◆ ご協賛いただいた団体・個人の方のお名前を、DVDのエンドロール等で公表させていただく予定です。
匿名をご希望の方は、その旨直接お申し出いただくか、払込取扱票の通信欄にご記入ください。

(事務局) 平和への願い継承事業実行委員会 代表: 尼崎市原爆被害者の会会長 山下 喜吉

〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 (公社) 尼崎人権啓発協会内

Tel: 06-6489-6815 Fax: 06-6489-6818

振込先: ゆうちょ銀行 ○九九店(当座) 0329587 (記号番号 00900-7-329587)

※ 制作に関わって下さる実行委員を募集しています。興味のある方は、事務局までお問い合わせください。
※ この事業は、あまがさきチャレンジまちづくり事業(あまらぶチャレンジ事業)の助成を受けています。